

## 令和元年第5回猪苗代町議会定例会

### 町長説明要旨（9/3）

本日、令和元年第5回猪苗代町議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用の中ご出席をいただき、ご審議をお願いできますことに対しまして、深く感謝を申し上げます。

さて、今議会が開催されるにあたり、平成30年度歳入歳出決算の認定をはじめ、令和元年度一般会計を含む13件の補正予算案など、重要な議案を提出いたしておりますので、慎重なるご審議をお願いするとともに、議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

提出議案の説明に先立ちまして、当面する町政の諸課題につきまして、所信の一端を申し上げたいと存じます。

#### **（幼児教育・保育の無償化と子育て支援について）**

はじめに、幼児教育・保育の無償化と子育て支援について申し上げます。

子ども・子育て支援法の一部改正により、10月から認定こども園や保育所を利用する3歳から5歳までの全ての子供たちの保育料が無償化されることとなります。

町といたしましては、これに加え、町内の子育て世代を支援するため、町内の認定こども園や保育所の３歳から５歳までの子ども達の給食費を無料化することとし、予算を計上いたしました。

今後も、子育て世代が安心して子育てができるよう、支援に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

### **（水稻の生育状況等について）**

次に農業情勢について申し上げます。

本町農業の基幹作物であります水稻の生育状況でありますが、民間の米穀データバンクが発表した７月３１日現在の作柄予想によりますと、全国の作況は１００の「平年並み」、福島県も同じく「平年並み」の予想となっております。

本町では、７月上・中旬に日照不足や低温傾向となったことから生育の遅れが心配されましたが、７月下旬からは天候にも恵まれ、ほぼ平年並みまで回復し順調に生育しているものと捉えております。

今後は台風や病害虫による被害が無く、良質米の生産と豊作を期待しているところであります。

さて、平成３０年産米からは、新たな米政策として、国による生産数量目標の配分が廃止され、

産地自らの経営判断により需要に応じた作付けを行うこととなりました。

本町では、会津よつば農業協同組合 猪苗代稲作部会が昨年度に引き続き、「いなわしろ天のつぶ」約70トンを輸出することが決定したほか、本年度も香港、スイス、カナダ、アラブ首長国連邦・ドバイへ「いなわしろ天のつぶ」の輸出を行っているところであります。

今後も、海外をはじめ国内のさらなる需要開拓につながるよう、JAや生産者団体と連携を図りながら本町農業の振興に取り組んで参ります。

また、先月上旬には、会津よつば農業協同組合と会津管内17市町村との合同トップセールスを東京都内で実施し、市場関係者や消費者へ会津産農産物のPRを行って参りました。

福島県の農産物については、一部の消費者に未だ風評被害の影響が根強く残っておりますので、今後もトップセールスをはじめ首都圏での各種イベントなどに積極的に参加し、風評払拭と猪苗代産農産物の販路拡大を図って参りたいと考えております。

### **（有害鳥獣対策について）**

次に、鳥獣害対策について申し上げます。

はじめに、ツキノワグマについてであります、今年度は近隣市町村で人身被害が多く発生するなど、春先から警戒を強めてきたところであります。

本町でも 6 月以降クマの目撃情報が多く寄せられており、幸い人身被害は発生しておりませんが、8 月末時点での捕獲数は 25 頭で、昨年同期の 9 頭と比較し 3 倍近くなっております。

また、8 月末時点でのニホンザルの捕獲数は、26 頭、イノシシは 22 頭となっております。

鳥獣害から農作物や人家等の被害を防止するには、効果的な追い払いや捕獲、また、電気柵の設置も有効でありますので、引き続き、メールマガジンによる情報提供や電気柵設置補助事業を推進するとともに、住民の方々や有害鳥獣駆除員の方々のご協力をいただきながら対策を講じて参ります。

### **（観光振興対策について）**

次に、観光振興対策について申し上げます。

本年 1 月から 6 月までの「道の駅いなわしろ」を含む本町の主な観光施設の延べ入り込み数は約 122 万人で、前年同期の約 110 万人と比較すると、12 万人、率にして約 11 % の増となっております。

主な要因としては、教育旅行や外国人旅行者が増加したことにより、三城潟地区などでの入り込みが増加したことによるものであります。

今年は梅雨明けが遅く、猪苗代湖などの7月の入り込みは少なかったものの、梅雨明け後は天候にも恵まれ、多くの観光客にお出でいただいたものと推測しており、また、これから紅葉シーズンや、スキーシーズンを迎えますので、秋のイベント開催や観光情報発信の充実に努めながら、さらなる観光誘客に努めて参る所存であります。

### **（風評被害対策について）**

次に、本年6月以降の風評被害対策について申し上げます。

8月9日から8月11日までの3日間、天神浜では「オハラ☆ブレイク‘19夏」が開催されました。

開催日前日の夕方に発生した局所的な暴風雨により、9日の催しについては残念ながら中止となりましたが、関係者の懸命な復旧作業により、残りの2日間は予定どおり開催することができました。

このイベントは、音楽をはじめ、美術や写真など様々なジャンルのアーティストによる「大人の

文化祭」をコンセプトに開催され、今年で5回目となり、期間中の来場者は2日間で約4,800人と聞いております。

会場には、町商工会青年部、猪苗代青年会議所、JA会津よつば青年連盟猪苗代支部が中心となって設立した「NPO法人猪苗代研究所」通称「いなラボ」が今年も「猪苗代食堂」を開設し、地元の農産物等を使ったメニューを提供し、猪苗代産の野菜や米、花なども販売し、本町の食の魅力も広く発信していただきました。

イベントの開催内容はフェイスブックやツイッターなどのSNSにも掲載され、観光PRはもとより本町の安全・安心を全国に発信し、風評払拭に大きな効果があったと評価をいたしております。

次に、先月13日に開催された、いなわしろ花火大会は、原発事故により避難をしている子供達に「希望の花火を見せてあげたい」そして、東日本大震災からの復興並びに風評被害払拭を目的に平成23年から実施し、今年で9回目を迎えました。

今年の花火大会のテーマは「新時代へ」とし、町内関係団体の協力と町内外から多くのご協賛をいただき、天候にも恵まれ無事開催することがで

きました。

当日は、来年開催される東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして選手団を受け入れることとしている「ガーナ共和国」の駐日ガーナ共和国特命全権大使及び在日ガーナ人の方々もお迎えし、ご来場いただいた多くの皆様に楽しいひと時を過ごしていただけたものと確信しております。

また、震災後、特に低迷している教育旅行の回復を図るため、バス代を助成する教育旅行支援事業を実施しているところではありますが、今年も春先から問い合わせが多く、5月上旬には予算額に達しました。

しかし、その後も事業要望が多いことから、今議会において予算の補正をお願いし、引き続き教育旅行の回復と風評被害の払拭に努めてまいります。

### **（福島県高等学校駅伝競走大会について）**

次に福島県高等学校駅伝競走大会について申し上げます。

今年も、猪苗代町総合体育館カメリーナをスタートゴールに、男子が第64回、女子が第37回となります、福島県高等学校駅伝競走大会が、1

0 月 2 4 日に開催されます。

高校駅伝事務局では、駅伝コースの走りやすさや自然環境、宿泊施設の充実、交通規制の観点などから、当町での継続開催について強い要望があり、今年から最低でも4年間の開催を了承したところであります。

これにより、平成26年度から連続して6回目となり、全国大会の県予選も兼ねていることから、40を超える参加校があり、事前合宿等も含め、多くの選手や監督、役員の皆様にお越しいただくこととなります。

当町といたしましては、コースの設営や運営役員等の人的支援を行って、大会運営に万全を期すると共に、町民の皆様にもボランティアとしてご活躍いただき、「スポーツ振興宣言の町」猪苗代をPRしてまいります。

また全町民を上げて、温かい「おもてなしの心」でお迎えし、懸命にタスキをつなぐ選手の皆さんを応援して参りたいと考えております。

**（東京 2020 オリンピック・パラリンピックについて）**

次に、東京2020オリンピック・パラリンピック、ホストタウン事業について申し上げます。



先ほども申し上げました花火大会において、駐  
日ガーナ共和国特命全権大使の<sup>しょうへい</sup>招聘や首都圏在  
住の在日ガーナ人のコミュニティーも招待し、町  
民との交流を図るとともに、当町の魅力をソーシ  
ャルメディアなどで世界中に発信していただける  
よう、「任命証」を交付したところであります。

さらには、ホストタウン事業として、9月の町  
民大運動会では、昨年に引き続き、<sup>たかひら しんじ</sup>高平 慎士氏  
を<sup>しょうへい</sup>招聘し、陸上競技を通じて、町民や子供たちと  
の交流を図ったところであります。

今後もガーナ共和国との更なる交流を図り、東  
京オリンピック・パラリンピックに向けて、猪苗  
代町を世界にPRして参りたいと考えております。

### **（提出案件）**

最後に、本定例会に提出いたしました議案につ  
いて申し上げます。

提出いたしました案件は、  
平成30年度歳入歳出決算の認定案件が3件、  
令和元年度補正予算案件が13件、  
条例の制定、一部改正案件が12件、

そして、人事案件が４６件、  
の計７４件であります。

まず、認定第１号「平成３０年度猪苗代町歳入歳出決算の認定について」であります。一般会計及び特別会計に係る決算書と「平成３０年度決算にかかる主要な施策の成果実績概要書及び基金運用状況報告書」、監査委員の「平成３０年度猪苗代町各会計決算及び各基金運用状況審査意見書」並びに「平成３０年度地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく審査意見書」を添えて提出しております。

決算の内容につきましては、会計管理者より説明いたさせますので、何卒ご認定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

次に、「認定第２号 平成３０年度猪苗代町病院事業会計決算の認定について」及び「認定第３号 平成３０年度猪苗代町水道事業会計決算の認定について」であります。それぞれの決算書と監査委員の「歳入歳出決算の審査意見」並びに「平成３０年度地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく審査意見書」を添えて提出しております。

こちらは、保健福祉課長及び上下水道課長に説明いたさせますので、ご認定賜りますようお願い

申し上げます。

以上、提出議案につきましてご説明申し上げましたが、各議案の細部につきましては、それぞれ所管する担当課長に説明いたさせますので、慎重にご審議のうえ、速やかなご議決・ご同意を賜りますよう、お願い申し上げます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。